

山形市高齢者保健福祉計画(第9期介護保険事業計画) 令和6年度 評価結果

Ⅰ 数値目標等の進捗状況及び評価

1 計画の目標 (達成した割合(%)によって評価)

(1) 全体の目標

健康に生活している高齢者の割合	評価結果	前年度	「資料5-2」該当スライド
83.0% / 83.2% %	C	A	スライド3

(2) ビジョンの目標

満点に対する割合	評価結果	前年度	「資料5-2」該当スライド
261 / 350点 ※	B	B	スライド4~16

(3) 給付費適正化の取組目標

満点に対する割合	評価結果	前年度	「資料5-2」該当スライド
43 / 50点	A	A	スライド17~18

(補足等)

全体の目標は、令和5年度の実績値の維持を目標としているが、認定率の上昇に伴い評価結果はCとなった。ただし、要支援認定者の増加によるもので、要介護認定者は減少していることから、介護予防等の取組により重度化防止が図られている。

※全37項目だが重複する項目があるため満点は350点

Ⅱ 介護給付費等対象サービスの種類ごとの量の見込みの進捗及び評価 (乖離差を評価)

1 要介護(要支援)認定者数の推移

満点に対する割合	評価結果	前年度	「資料5-2」該当スライド
50 / 60点	A	B	スライド19

2 介護給付費等総額の推移

満点に対する割合	評価結果	前年度	「資料5-2」該当スライド
20 / 30点	B	C	スライド20

(補足等)

計画策定時の見込みと比べて、要支援者認定数が大きく増加したことに伴い予防給付に係る在宅サービス費も計画値を上回るなど、一部サービス費において乖離が生じたが、全体としては、保険給付費等の増加は抑制され、計画値以内に抑えられている。

Ⅲ 一般介護予防事業評価事業定量的指標評価項目の進捗状況及び評価

1 総合事業(全体)

満点に対する割合	評価結果	前年度	「資料5-2」該当スライド
101 / 110点	A	—	スライド21~28

2 総合事業(介護予防・生活支援サービス事業)

満点に対する割合	評価結果	前年度	「資料5-2」該当スライド
70 / 70点	A	—	スライド29~32

3 総合事業(一般介護予防事業)

満点に対する割合	評価結果	前年度	「資料5-2」該当スライド
107 / 110点	A	—	スライド33~36

(補足等)

実施体制や企画の立案に関しては概ね問題ないが、連携体制や、データの分析・活用に関して、改善の余地がある。

Ⅳ 【参考】施策の進捗状況(インセンティブ交付金の評価指標)

満点に対する割合	前年度	「資料5-2」該当スライド
379 / 380点	370/380	スライド36~47